

がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコルの提出が必須です
プロトコルがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	ECOG-ACRIN E1910 Intensification
診療科名	血液・腫瘍内科
診療科責任者名	末永 孝生
適応がん種	RD陰性寛解期のB細胞前駆細胞急性リンパ性白血病 (BCP-AL)
保険適応外の使用	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
入院外来区分	<input type="checkbox"/> 入院 <input checked="" type="checkbox"/> 外来

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	ALL-059
登録日・更新日	2025年4月22日
削除日	
出典	N Engl J Med 2024;391:320-333
入力者	湯山 聡

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名:一般名 (薬剤名:商品名) 希釈液	規格	投与量算出式	投与経路	投与時間	施行日
No.1	メトトレキサート (メトトレキサート注射剤) 生理食塩液	50mg, 200mg, 1000mg 500mL	3000 mg/m ²	<input type="checkbox"/> IV <input checked="" type="checkbox"/> DIV <input checked="" type="checkbox"/> CV <input type="checkbox"/> 側管 <input type="checkbox"/> その他()	2時間	day1, 8
No.4	ベグアスバルガーゼ (オンキヤスバー点滴静注用) 生理食塩液	3750IU 100mL	2000 IU/m ² ※1	<input type="checkbox"/> IV <input checked="" type="checkbox"/> DIV <input checked="" type="checkbox"/> CV <input type="checkbox"/> 側管 <input type="checkbox"/> その他()	2時間	day9

1コースの期間	28日
投与間隔の短縮規定	<input type="checkbox"/> 短縮可能(日)・ <input checked="" type="checkbox"/> 短縮不可能
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%

減量・中止基準	<p>【開始基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Induction cycle2終了の4週間後から開始する <p>【減量・休薬・中止基準】</p> <p><ベグアスバルガーゼ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・55歳以上:1000 IU/m²へ減量 ・ベグアスバルガーゼアレルギー:クリサンタスパーゼで代用 ・臨床的降炎、Grade3または4の高ビリルビン血症、深部静脈血栓症または肺塞栓症、大出血、Grade4の高トリグリセリド血症:休薬
催吐性リスク	中等度
前投薬	<p>【ベグアスバルガーゼ前投薬】</p> <p>アセトアミノフェン500mg+ジフェンヒドラミン25-50mg+ヒドロコルチゾン100mg(デキサメタゾンと同日投与する場合、ヒドロコルチゾンは任意)</p>
支持療法(その他)	<p>【ハイドレーション】</p> <p>MTX投与開始12時間以上前から、3L/day以上の補液が必要</p> <p>【尿アルカリ化】</p> <p>炭酸水素ナトリウム(メイロン静注8.4%) 20-40mEq/500mL</p>
その他の注意事項	<p>※ 最大投与量 3750 IU/body</p> <p>【ロイコボリンレスキュー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロイコボリンレスキューはMTX開始後22~24時間から開始する。 ・MTXの血中濃度測定は投与開始後、24h、42h、48h、72hで実施する。 <p>【高用量メトトレキサート法における標準的なレスキューについて】を参照 【グルカルピダーゼ(メグルダーゼ静注用1000)の運用について】を参照</p> <p>【MTX投与開始から排泄確認できるまで併用してはいけない薬剤】</p> <p>ST合剤、薬酸代謝阻害作用が協力的に作用 NSAIDs、アスピリン:腎排泄遅延 ペニシリン系抗生剤、プロベネシド:腎排泄競争阻害 シプロフロキサシン:腎排泄遅延 PPI、テトラサイクリン、フェニトイン、バルビツール酸:血中濃度上昇 フロセミド、サイアザイド系利尿剤:尿を酸性化 静脈内造影剤</p>